

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【公開番号】特開 2017-220240 (P2017-220240A)

【公開日】平成 29 年 12 月 14 日 (2017.12.14)

【年通号数】公開・登録公報 2017-048

【出願番号】特願 2017-112657 (P2017-112657)

【国際特許分類】

G 0 6 F 8/34 (2018.01)

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 2 0 B

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワークにおいてソフトウェア制御部を実行する方法であって、前記方法は、
ポリシールールに基づき、前記ソフトウェア制御部を用いてネットワークを制御するグラフィカルポリシロジックを設計するためにグラフィカルポリシ表記を使用するステップと、

前記ソフトウェア制御部の中で制御ロジックを決定するためにグラフィカルポリシ執行部により使用可能なランタイムモジュールとして前記グラフィカルポリシロジックをコンパイルするステップと、

前記ソフトウェア制御部により前記制御ロジックにアクセスするステップであって、前記制御ロジックは、前記ランタイムモジュールにより少なくとも部分的に決定される、ステップと、

を有し、

前記グラフィカルポリシ執行部は、

前記グラフィカルポリシロジックに基づく動作を前記ソフトウェア制御部へ送信し、前記動作は、前記ソフトウェア制御部による実行のためのネットワークコマンドを表し、

前記ソフトウェア制御部から前記ネットワークの中で生じるイベントを受信する、方法。

【請求項 2】

前記グラフィカルポリシ執行部において、オペレータから、前記ネットワークにおける機能を制御するための制御要求を受信するステップと、

前記制御要求に基づき前記動作を生成するステップと、

前記オペレータのために表記を生成するステップであって、前記表記は前記イベントに基づく、ステップと、

を更に有する請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ソフトウェア制御部が前記ネットワークを制御するために実行中の間、前記グラフィカルポリシロジックを有する前記ランタイムモジュールは、前記ソフトウェア制御部に取り入れられる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

グラフィカルポリシ表記を使用するステップは、
前記グラフィカルポリシロジックを設計するために、グラフィカル表記エディタを使用するステップ、
を更に有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記グラフィカルポリシロジックは、複数の異なるソフトウェア制御部と共に使用可能である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記ソフトウェア制御部は、前記ネットワークと通信するために複数のネットワークプロトコルをサポートする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

ネットワークであって、
前記ネットワークを制御するために制御ロジックにアクセスするソフトウェア制御部と、
グラフィカルポリシ執行部であって、
前記ソフトウェア制御部の中で前記制御ロジックを決定するために前記グラフィカルポリシ執行部により使用可能なランタイムモジュールとしてグラフィカルポリシロジックを受信でき、前記グラフィカルポリシロジックは、グラフィカルポリシ表記を用いるポリシルールに基づき設計され、前記制御ロジックは、前記ランタイムモジュールにより少なくとも部分的に決定され、
前記グラフィカルポリシロジックに基づく動作を前記ソフトウェア制御部へ送信でき、前記動作は、前記ソフトウェア制御部による実行のためのネットワークコマンドを表し、
前記ソフトウェア制御部から前記ネットワークの中で生じるイベントを受信できる、
グラフィカルポリシ執行部と、
を有するネットワーク。

【請求項 8】

ネットワークを制御するために制御ロジックにアクセスするソフトウェア制御部と、
前記ソフトウェア制御部の中で前記制御ロジックを決定するために使用可能なランタイムモジュールとしてグラフィカルポリシロジックを受信するグラフィカルポリシ執行部とを有し、
前記グラフィカルポリシロジックは、グラフィカルポリシ表記を用いるポリシルールに基づき設計され、前記制御ロジックは、前記ランタイムモジュールにより少なくとも部分的に決定され、
前記グラフィカルポリシ執行部は、さらに、
前記グラフィカルポリシロジックに基づく前記ソフトウェア制御部による実行のためのネットワークコマンドを前記ソフトウェア制御部へ送信でき、
前記ソフトウェア制御部から前記ネットワークの中で生じるイベントを受信できる、
ことを特徴とするネットワーク制御装置。